

支部活動報告

【鹿児島県支部】 鹿児島支部活動報告

1967年電子工学科卒 鹿児島県支部

支部長 増水 紀勝

平成22年10月17日、鹿児島市内の「アクアガーデン・ホテル福丸」にて、久しぶりの第5回鹿児島県支部総会を開催いたしました。

鹿児島県支部は、例年の如く大学・短大合同の総会として開催し、互いに卒業生としての誇りを分かち合いながら親睦を深め合っています。

今回の総会は30名位の参加者のあることを願いながら、会員の皆様に総会案内を差し上げましたが、住所不明の返信ハガキも多く有り、残念ながら21名の参加に終わりました。

本部からは、百原武敏副会長の参加を仰ぎ、大学・短大の現状を詳細にお話して頂きました。参加者一同は、当時の学生時代に深い思いを馳せ参じ

ながら、母校の発展に心からの喜びを感じていました。

新役員は、新任1名を加え大部分が現役員の留任となりましたが、新たな気持ちで同窓会発展のための誓いを致しました。

総会終了後の懇親会も大変な盛り上がりを見せました。これからの活動に対して独自の講演会やイベントの開催を挙げたり、さらには忘年会を兼ねた懇親会や同窓会発展のための秘策等、活発な意見交換が交わされ、今後にも多くの夢と期待とが籠められた総会となりました。

これからも多くの同窓生の参加者が増える工夫を重ねながら、母校福岡工業大学ならびに短期大学の発展に如何に寄与してゆかかを考え、さらに新たな目標を掲げて邁進してゆく決意を持つて閉会致しました。

【四国ブロック】 四国ブロック会活動報告

1977年 電子工学科卒 四国ブロック

ブロック長 近藤 俊博

平成22年9月11日に道後の「にぎたつ会館」で四国ブロック会を開催しました。今回は百原副会長においていただき、16名のメンバーで開催することができました。

四国には現在、1、154名の同窓生がいますが、支部会→ブロック会に出席されている方は、50〜60名ぐらいかと思われます。百原副会長には、支部の抱えている問題や、同窓会全員が思っていることを素直にお話させていただきました。

同窓会の活動は、40〜60代のメンバーが中心になつていられると思われませんが、若い人にパトタッチしていかねばならないと思えます。若い方が参加しやすく、福工大生としてプライドの持てる同窓会に少しずつでも近づいていきたいと思います。

四国は各支部総会を年一回、ブロック会を四県持ち回りで年一回催しています。先輩から受け継いだものを後輩に橋渡し出来ればと思っております。

今後、同窓会がますます発展することを願っております。



●母校だより● 福岡工業大学「教育・研究活動報告書」が公開されました

平成21年度の母校の取組実績や、それらの外部評価状況について分かりやすく紹介した「教育・研究活動報告書」がホームページで公開されました。大きく発展を続ける母校の「今」をホームページから見る事が出来ますので、皆様も是非ご覧になって下さい。

「教育・研究活動報告書」ホームページアドレス
http://www.fit.ac.jp/sogo/torikumi/ir_report/index.html#0

福岡工業大学ホームページ
<http://www.fit.ac.jp/>

